

平成15年度身近なサイエンス教室で伝承科学おもちゃの特集をしますが、今まで工作クラブなどで扱ってきた内容を集めて再現しようかと考えています。これはそのの一つですが、扱う作品についてアイディアをお寄せ下さい。

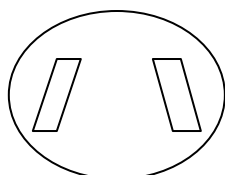
- 1 材料 ボール紙 台紙に使っている少し厚めの紙なら何でも使える。  
タコ糸 1. 5mほど  
ストロー 5cm程度のものを2本  
ガムテープかセロテープ 少々

## 2 つくり方

- ① 人形の絵をかこう。決まらなかったら、用意したものから選んでね。

書いたら、外側の線にそって切り取ります。

- ② ①で作ったものの裏側に、カタカナの「ハ」の形になるように、ストローを貼りつける。



- ③ 両方のストローにひもを通す。
- ④ 高いところにひもを止め、左右に伸ばしたひもをピンと張って左右互いに引っ張ると人形が上がっていく。

※どうして上がるのかを考えてみよう。

「引いたひもの方が鉛直になるため、摩擦が小さくなってすべり、上へあがる」ということ。引っ張っていない方の摩擦が大きいのでそのまま動かず、引いた方が滑って上昇させる。

参考：画像引用

